

平成30年度 江戸川区立小岩第三中学校 学校関係者評価報告書(学校経営計画・学校関係者評価シート)

<p>学校教育目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自他を大切にし、思いやりのある人 ・心身ともに健康で、豊かな実践力ある人 ・積極的に学習し、考えて行動できる人 ・文化や伝統を尊重し、社会に貢献できる人 	<p>目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像</p>	<p>「江戸川区で一番面倒見の良い学校をめざす」一致団結して取り組む学校。 文武両道。確かな学力を身につけ、豊かな心を持つ生徒。 教育者として高い倫理観、使命感をもって職務を遂行する教師。</p>
<p>前年度までの学校経営上の成果と課題</p>	<p><成果>文武両道の実現。生徒は様々な活動を積極的に取り組み、自己実現を図っている。部活動では、運動部、連合陸上大会などで活躍した。文化部でも、各種コンクールで受賞を果たした。 <課題>さらなる生徒の学力向上に向け、教員の授業力向上を如何に図っていくか。OJTを含め研修の充実が課題である。</p>		

教育委員会重点課題	取組項目	評価の視点	評価指標・評価基準		自己評価			学校関係者評価		次年度に向けた改善策
			取組指標	成果指標	取組	成果	成果と課題	評価	コメント	
特色ある教育の展開	小中連携教育の推進	「小中連携教育構想」及び「各教科等の連携教育プログラム」による連携の充実	「知・徳・体」の部会での取組を活動の中で実践する	参加した生徒の意欲や意識、学力の向上	A	A	○小中の共通理解の構築、具体的取組の実現	A	良いことであり、進めてほしい。	小学校への出前授業の継続・拡大
	オリパラ教育の推進	オリ・パラ教育を踏まえた3つの視点に関する取組の充実	奉仕の精神を育てる教育活動を意図的に行う	学校生活や地域でのボランティア活動に取り組む。	A	A	○生徒の意欲を湧き立たせるアスリートとの交流	A	発表会は素晴らしかった。講演会等、生徒の刺激になっている。継続を期待	体力の向上に向け、効果の検証、取組の充実
	スーパーアクティブスクール指定	保健体育の授業や特別活動を通して体力の向上を図る。	体力テストの結果を検証し成果を出す。	都統一体力テストにおいて、Tスコアが50以上	A	A	○昼休みの運動機会の保障	A		
教員の資質向上	授業力向上に向けた取組	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	教員相互でお互いの授業を見合い、授業改善に活かす。	生徒の意欲や学力向上	A	A	○積極的な授業改善	A	楽しい授業が展開されている	更なる授業改善
	教員研修の充実	ICTアシスタントによる校内研修の実施によるICTを活用した教員の授業力の向上	年間3回のICT研修を実施	ICTを利用した授業へ活用	A	A	○ICTの授業利用拡大 ○手軽に使用できる環境改	A	実施を期待している。	利用環境の整備
	特別支援教育の更なる充実	「特別支援教育校内伝達研修会」等の実施による教員の指導力の向上	研修等で特別支援について啓発する	教員対象の研修を実施できたか	A	A	○担任からSCへ生徒の橋渡し等の連携	A	SC対応が良い結果につながっている。	支援教室設置に向けた研修の充実
いきいきと学ぶ教育の充実	確かな学力の向上(1)	補習の実施等による、きめの細かい指導の徹底	eライブラリーを活用する補充教室の充実	参加した生徒の意欲や意識、学力の向上	A	A	○授業規律向上に向けた組織的な取組	A	学校公開等で見える授業の様子では、生徒達がとても落ち着いている。	補習の事後(再テストによる全員合格等)
	確かな学力の向上(2)	チャレ問、ベーシック等を活用した国語、算数(数学)、英語の基礎基本の徹底	年3回国数英のコンテスト	学力調査で、区・都の平均以上のレベルを保つ	A	A	○3科における、学期一度のコンテスト実施	A		
	体力の向上	休み時間や体育の授業における主体的な運動の実施による運動意欲の向上	授業開始時の補強運動や休み時間の活用	都統一体力テストにおいて、Tスコアが50以上	A	A	○アクレーニングを中心の走力の向上	A	部活動の先生方は一生懸命に取り組んでいる。	外部指導員と一緒に効果的な部活指導を探る
	部活動の活性化、	生徒の自主的自律的な活動を促し、技能の向上と心身の健全な育成	部活動を充実させ、継続させる指導をする	大会やコンクールでの入賞等、成果を出す。	A	A	○活動での継続した丁寧な指導	A		
	読書科の更なる充実	年間計画に沿って充実した授業展開を実践させていく	ブックトーク、調べ学習等、	様々な取組みを実践できたか	A	A	○ビブリオバトルの実施 ○朝読書の意欲的取組	A	本を読み、興味を持ってきている。	読書科推進指定校2年目の取組み
相談体制健全育成の充実	健全育成の充実	江戸川っ子家庭ルールを取組を継続指導している	江戸川っ子家庭ルールで保護者との連携をとる	連携し、生徒への指導向上、成果があらわれたか	B	B	○保護者対象のSNS安全教室の実施	B	・アンケートで、生徒の様子を把握し、適切に指導している。	・いじめの発生しない学級経営の実現
	いじめ・不登校等の対応	いじめ・不登校に応じた未然防止と早期対応に関する対応の充実	いじめの早期発見のための観察や調査を行う	常に複数で確認し組織的な対応ができたか	A	A	○校内委員会での情報共有と組織的な指導	A	・隠蔽することなく情報公開しているため、学校の様子がよく分かる。	・スクールカウンセラーとの連携し、教育相談の活性化
	良好な人間関係の構築、居場所の確保	QUテストの結果を分析し学級経営に役立てる	いじめの起きにくい学級・学年経営を行っている	良好な学年・学級経営ができたか	A	A	○QUテストの考察と効果的な活用方法の研修	A		
その他	ボランティア活動、教育の推進	校内外を問わず、地域においても、ボランティア活動に取り組む	20以上の各種ボランティアに参加を促す	生徒が主体的にボランティアに参加できたか	A	A	○ボランティア活動の地域への拡充	A	・地域ボランティアに沢山参加している。	・積極的なボランティア参加の創造
	特別活動の充実	生徒会を中心に、生徒の自主的、計画的な活動を実行する	生徒会等、自主的・主体的活動の活性化を図る	学校全体を巻き込んだ企画・運営ができたか	A	A	○主体性を育むリーダー養成	A	・様々な場面での発表など、生徒の発言がしっかりしており、素晴らしい。	・生徒会活動の活性化
	学校評価の充実	学校関係者評価の実施と結果の公表、学校・学年通信とHPの充実	学校内の様子を家庭・地域に知らせている	学校の教育活動が分かりやすく伝えられている	A	A	○学年通信の作成とHPへのアップ	A	・生徒の大変活躍している。	・まめな情報発信
	学校公開の推進	保護者や地域との連携を高める学校公開の推進	学校公開で、保護者・地域と連携して行う	学校公開で教育活動を伝えることができたか	B	B	○参観者の増加 ○魅力的な授業や企画	B		